

一般研修カリキュラム

コース番号	コース名	期 間	定員	日数
8331	雇用現場における精神・発達障害の理解と接し方	令和6年 2月14日(水)～ 2月15日(木)	12	2
開催会場	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 東京支部（東京都墨田区）	訓練の過程	訓練管理	
		キャリアステップ	ステップ2	
		訓練の要素	受講生管理（指導）	
研修のねらい及び到達目標	<p>精神・発達障害の理解を深め、働きやすい環境整備の方法を習得する研修です。職業訓練での取組みを参考にしながら、行動特性の理解と配慮した接し方について、実践的に習得します。</p> <p>（到達目標）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不適切な支援・指導に気づくことができる ・本人の行動特性に気づくことができる ・本人の行動特性に合わせた適切な接し方ができる 			
最低限必要な知識				
研 修 内 容	項 目（予 定）		講義	実技・演習
	1 研修を始めるにあたって （1）支援・対応ガイドについて （2）支援と指導の違い （3）この研修で学ぶこと		1 H	
	2 発達障害と精神障害の基礎知識 （1）主な精神障害（気分障害、統合失調症） （2）主な発達障害（ASD、SLD、ADHD） （3）疑似体験演習		1 H	1 H
	3 接し方のポイント （1）やってはいけない接し方 （2）話し方のポイント （3）褒め方のポイント		1 H	2 H
	4 支援方法と支援体制の紹介		1 H	
	5 行動特性の気づき （1）気づきのポイント （2）強み・弱みの発見演習		1 H	1 H
	6 面談による把握 （1）行動特性にもとづいた面談の準備と対応 （2）面談演習		1 H	1 H
	7 支援機関の紹介		1 H	
			7 H	5 H
リニューアルの概要及びアピールポイント				
研修成果が活用できる職務	職務 1	職務 2	職務の内容	
担当教員（ユニット）	深江 裕忠 （職業能力開発原理ユニット）			
使用する機器等				
受講者が用意するテキスト（予定）				